

第9回  
東京外環地下水検討委員会  
主な意見

○地下水流動保全工について

- ・中央JCTにおける地下水流動保全工（タイプ2）の通水開始は、第8回委員会で審議した手順・方法のとおり実施され、稼働後の井戸内の水の濁度等の測定の結果、目詰まりが懸念される汚れや濁りがないことから順調に稼働しており、通水後の周辺の地下水位変動に異常がないことを確認した。なお、引き続き、周辺の地下水水位変動をモニタリングして地下水流動保全工の稼働状況を確認すること。